

# 敬愛

敬愛(徳)

自らを見つめ、  
他を思いやる中学生

【本年度】自分も友も慮ることが  
できる生徒に

# 窮理

窮理(知)

自ら学び、  
互いに高め合う中学生

【本年度】自分を磨き続けることが  
できる生徒に

# 実践

実践(体)

自ら鍛え、  
体を大切にする中学生

【本年度】思いを行動に移す勇気  
をもった生徒に

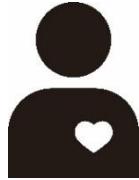
## 重点目標1

自分を見つめ、願いを高めて  
集団づくりをしようとする基盤づくり

### 具体的な取組

(1) 友のよさに触れ、多様性を認められ  
る生徒の育成

- 違いを受け止め、  
折り合いをつけられる  
心の教育の充実を図る
- ・道徳教育・人権・福祉教育
- ・性教育・情報モラル教育
- ・命の授業 SOSの出し方
- ・学年別年間カリキュラムの作成



成果: 全国学調(生徒質問紙)より  
◎「自分にはよいところがある」82.5%

○日常生活を心の醸成に生かす

- ・給食指導 清掃指導 安全指導
- ・朝読書の時間

(2) 今の自分を見つめ直し、一步踏み出  
す心の育成

○学年内や異学年との交流活動を強化  
する

- ・誇りと憧れを生み出す学年縦割り活動  
清掃 あいさつ当番 給食 合唱練習  
年度当初の交流活動
- ・クラス替えを見据えた学年体制の取組
- ・多様な人と出会う機会を多く設ける  
学級外、異学年、学校、地域

○集団の質の向上を願うリーダーを育成  
する

- ・生徒主体の活動の充実
- ・生徒の良さ、輝いて  
いる姿の共有
- ・友との対話、自己との  
対話する時間の設定



課題: 全国学調(生徒質問紙)より  
▼「将来の夢や目標を持っている」56.1%  
▼(上記質問で「当てはまらない」20.9%  
※20.9%は、県より8.2%多い。

## 重点目標2

学びの広がりや深まりを自覚でき  
る授業の工夫

### 具体的な取組

(1) 生徒同士が多様な考えに触れ、  
思わず語り合いたくなる授業実践

- 三つの力がはたらく授業をつくる
- ・友に訊く(きく=わからないことを尋ねる)力
- ・自分の気持ちを伝える力
- ・傾聴する(自分の考え  
と対比しながら友の  
考えに耳を傾ける)力



○問いのある授業

- ・解決したいものの明確化
- ・深まりに気付く話し合いの工夫
- ・学びを振り返る場の工夫

課題: 学校自己評価(生徒評価)より  
▼学習への取り組み方  
課題: 学校自己評価(保護者評価)より  
▼授業の受け方の指導 ▼授業の質の向上

○指導と評価の一体化

- ・成果を共感し、次の意欲へつなげる
- ・Cの評価に対する支援の強化
- ・相互の評価の場面をつくり自分の主  
張だけでなく人の考えを深く聞く。

(2) ICTを効果的に活用した学びの実践

○いつでも文房具のように

- ・クラウドの活用
- ・友の考えにふれられる。
- ・困ったときに、見れる、聞ける



○誰一人置き去りにしない学びの保障

- ・オンライン授業の確立
- ・同時双方向による学びの保障  
(相談室・自宅)
- ・学び直しタイム(仮称)の創出

課題: 学校自己評価(保護者評価)より  
▼中間教室や不登校支援  
▼オンライン授業による学習保障

## 重点目標3

よりよい学校生活のために、友と共に  
高みを目指して行動する力の育成

### 具体的な取組

(1) 学級活動、学年活動、生徒会活動の  
さらなる充実

- 一人一人が活躍できる場を  
創出する
- ・小さな積み重ねを認め合い、  
自己有用感につなげる
- ・職員主導から生徒主体の  
活動へ



課題: 学校自己評価(生徒評価)より  
▼生徒会への積極性  
課題: 学校自己評価(保護者評価)より  
▼生徒会活動の日常活動の強化

○明倫の柱を価値付ける

- ・あいさつ 清掃 靴ぞろえ 合唱
- ・学校行事(各学年宿泊行事他)での実践
- ・学級活動(朝学活・帰りの学活)での実践

○端末利用について、生徒と共に情報  
リテラシーを高める。

- ・生徒会によるルール作り(学級長)

(2) キャリア教育の系統立てた実践

○地域を知り、地域や人  
の役に立つ自分を感じ  
取る場の創出

- ・生徒会による地域貢献活  
動の創出  
通学路清掃 地区活動の充実
- ・二中フォーラムの生徒を主体とする実践



○生き方に視点を当てたキャリア教育

- ・「働く」ことに対する問いの答えを追究
- ・キャリア・ウォークラリー 職場体験学習
- ・自己との対話→自分磨き→進路選択
- ・自分を見つめる進路学習

成果: 全国学調(生徒質問紙)より  
◎「人の役に立つ人間になりたい」93.4%